

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	4-3-2		事業名	民間建築物吹付けアスベスト対策事業
担当	都市局建築指導部建築安全推進課 中田、星川 TEL 211-2867			
全体計画				
事業内容	民間建築物に使用されている吹付けアスベストの分析調査や除去等工事に対し、国の補助制度を活用した本市としての補助事業を行う。		＜年度別の事業内容＞	
			20年度から22年度までの3ヵ年事業 ・分析調査：10件/年 30件/事業全体 ・除去等工事：8件/年 24件/事業全体	
事業内容・量・場所	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	・補助要綱を19年8月1日に施行し、8月31日まで20年度にむけての事前相談を行った結果、22件の相談があり、そのうち分析調査1件、除去等工事1件の申請希望者があった。 ・広報さっぽろに事業案内の掲載、建設業等団体にパンフレットの送付や環境局主催の民間工事事業者を対象としたアスベストセミナーで補助事業の紹介等を行った。		・民間建築物の所有者が行う吹付けアスベストの分析調査や除去等工事に費用の一部を補助する。 分析調査：1件(3万円) 除去等工事:0件(0万円)	
事業内容・量・場所・模件数等	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	・民間建築物の所有者が行う吹付けアスベストの分析調査や除去等工事に費用の一部を補助する。 分析調査：7件(87万円) 除去等工事:4件(480万円) ・アスベストの使用が判明している建築物所有者へのパンフレット送付やホームページの活用等により情報提供を実施		・民間建築物の所有者が行う吹付けアスベストの分析調査や除去等工事に費用の一部を補助する。 分析調査：7件(101.3万円) 除去等工事:5件(600万円) ・広報さっぽろへの掲載、パンフレット配布、ホームページの活用により情報提供を実施	

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-3-2			事業名	民間建築物吹付けアスベスト対策事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (実 績)	22年度末 (目 標)	
アスベスト含有調査件数(累計)	－	－	1件	8件	15件	30件	
アスベスト除去等工事件数(累計)	－	－	0件	4件	9件	24件	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 (該当なし)</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] 建設業等団体に事業案内パンフレットを配布して活用してもらうことで、広く市民に対する普及啓発が期待できる。 [その他の協力]</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>							
評価(成果)			課題				
<p>・平成20年度より補助事業を開始するとともに、事業の周知啓発を継続して行い、平成22年度は、分析調査7件、除去等工事5件の補助を行った。</p> <p>・平成23年度以降も建物所有者のアスベスト対策を支援できるよう、補助要綱の改正を行った。</p>			<p>建物所有者がアスベスト対策を実施する場合、対策費用が高額であることや工事中には建築物の一部使用制限を受けること、また、アスベストによる健康被害の認識が薄いことなどから、除去等の対策が進みにくい状況にあり、アスベスト対策の必要性についてより広く周知する必要がある。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>・アスベストによる健康被害を防止するため、分析調査及び除去等工事に対する補助事業を平成23年度以降も継続して実施する。</p>							

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-3-2		事業名	民間建築物吹付けアスベスト対策事業		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	0	10,600	10,600	9,800	31,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	5,300	5,300	5,300	15,900	
	市の債	0	0	0	0	0	
予算	事業費	0	1,230	5,665	12,100	18,995	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	615	3,332	7,300	11,247	
	市の債	0	0	0	0	0	
実績	事業費	0	30	5,677	7,013	12,720	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	15	3,277	4,013	7,305	
	市の債	0	0	0	0	0	
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)				41.0%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
《全体》 分析調査、除去等工事ともに補助実績が当初計画の想定数に達しなかったことにより計画事業費と実績事業費に差異が生じている。							
[19年度]							
[20年度] 20年度分の予算要望にあたり、19年8月より建物所有者に対し、事前相談を行ってきたが、周知期間が短かったこともあり、分析調査10件、除去等工事8件に対し、分析調査1件となった。							
[21年度] 計画で想定した分析調査10件、除却等工事8件に対し、実績が分析調査7件、除却等工事4件となった。							
[22年度] 計画で想定した分析調査10件、除却等工事8件に対し、実績が分析調査7件、除却等工事5件となった。							